



— 神宮(内宮) —

阿蘇神社 <http://asojinja.jp>



報社 あそみや

令和 7 年 11 月 1 日

第 93 号

発行所

阿蘇神社社務所

多良見町化屋 862

☎ 0957-43-5235

伊勢の神宮

阿蘇神社

宮司 大島 大明

伊勢の神宮、正式な名称は「神宮」で、天照大神をお祀りする皇大神宮(内宮)、豊受大神をお祀りする豊受大神宮(外宮)の両正宮を中心に、十四の別宮と百九の摂社・末社・所管社、一二五の全ての宮社を含めて「神宮」と云います。

ことの証であります。ご家庭の神棚に氏神さまの御神札と併せて祀ること、更に大きなご加護を受けることになります。

神宮では、二十年に一度御社殿や御神宝などを新しくして、神様をお遷しする遷宮が行われています。

第六十三回の式年遷宮は、令和十五年秋に「遷御の儀」が行われることが決まっております。御用材を切り出す祭事や遷宮に関連する行事は既に始まっています。

天照大神は皇室の御祖神であり、全国の神社の本宗として仰がれてきました。全国の神社を通じて、

年末に頒布される「神宮大麻」は、神宮が全国の神社の総氏神である

神宮が全国の神社の総氏神である

行事は既に始まっています。

敬神生活の綱領

神道は天地悠久の大道であって、崇高なる精神を培い、大平を開くの基である。

神慮を畏み祖訓をつぎ、いよいよ道の精華を発揮し、人類の福祉を増進するは、使命を達成する所以である。

ここにこの綱領をにかけて向ふところを明らかにし、実践につとめて以て大道を宣揚することを期する。

一、神の恵みと祖先の恩とに感謝し、

一、世のため人のために奉仕し、
神のみこともちとして世をつくり固め成すこと

一、大御心をいただきてむつび和らぎ、
国の隆昌と世界の共存共栄とを祈ること

令和七年の例大祭終了!!

十月十五日、恒例の例大祭(喜々津くんち)が斎行されました。

祭典は修祓の後、御扉を開いて

神饌を供して宮司が祝詞を奏上。

参列者の代表が順次玉串奉奠を行

い祭典を終了しました。

祭典終了後、表彰状の伝達式が

行われました。賞状は九月に開催

された中央研修会(神社庁主催)で

授与されました。

◎神宮大麻頒布優良従事者表彰

下市評議員 清水光一 殿

◎神社総代功績表彰

総代会会計 福田泰昭 殿



—表彰状伝達—

今般の例大祭に際し左記の通り
ご献納を賜りました。ご芳名を記
しお礼を申し上げます。

《順不同・敬称略》

◇幣帛料 神社本庁

◇玉串料 長崎県神社庁

◇奉献酒 長崎県神社総代会西彼

支部長 江崎照弘、十八親和銀行

多良見町支店長・西原真也、たち

ばな信用金庫多良見支店長・土井

大輔

◇初穂料 (有)森商会 森 誠司、

㈱森開発 針尾憲一、JA長崎

せいひ多良見支店長 黒川政利、

㈱溝上建装 溝上元規、㈱きき

つ青果 諸岡拓生、北島守幸、

西平 隆、本田 隆、清水光一、

大杉信治、松尾博一、山内和博、

川口 勉、山下彦幸、川原陽介、

木下 聡、石丸昌則、森 英敏、

原口博道、嶋田正幸、中路英憲、

石丸俊也、北島勝幸、石場弘之、

蔭山 勇、福田泰昭、西原三千男、

森高永久、犬塚 勇、高内弘之

以上



◇田祈禱祭を斎行

去る六月二十六日に恒例の田祈禱祭が行われました。

田祈禱祭は旧諫早藩内に伝わる神事で、早苗の無事生育と水田の水涸れ防止、併せて秋の豊穰を祈念する祭です。近年では米をはじめとする全ての農作物が豊作となることを祈念しています。

神前に供えて祓いを受けた御幣は、氏子内の水田に刺し立てられ、秋の収穫までを見守ることになります。

定刻神前に神饌を供し、宮司が田祈禱祭の祝詞を奏上、その後宮司以下代表者が玉串奉奠を行い秋の豊作を祈念しました。

祭典終了後には、石場弘之総代会長、次いでJA長崎せいひ谷口謙太郎理事が交々挨拶をし、令和七年の田祈禱祭を終了しました。

田祈禱祭に際し以下のとおりご献納がありました。御芳名を記し御礼申し上げます。【敬称略】

◇初穂料 JA長崎せいひ 理事 谷口謙太郎、JA長崎せいひ多良見支店長 黒川政利、松尾政彦、本田 隆、清水光一、中路英憲、辻 秋義、坂井義則、川口 勉、石場弘之、蔭山 勇、福田泰昭、西原三千男、森高永久、犬塚 勇、高内弘之 以上



◎祝祭日には国旗を掲げてお祝いいたしましょう
◎お正月には新しい御神札^{おふだ}を受けて祀りましょう

◇総代会便り◇

一、役員改選

今年は総代会の役員改選の年で、四月十日に新旧総代会を開催しました。今期(任期は三年)の神社総代会は左記のとおりです

会 長	石場 弘之(市 布)
副会長	蔭山 勇(木 床)
会 計	福田 泰昭(福井田)
総 代	西原三千男(中 里)
同	森高 永久(西川内)
同	犬塚 勇(大 島)
同	高内 弘之(船 津)

二、定例評議員会

定例評議員会は、五月二十三日に開催され、一般会計予算決算書及び特別会計収支報告書、阿蘇神社祭事・行事報告書は原案のとおり承認されました。また今期の監事は左記のとおり選任されました。令和七年度の監事

川口 勉 殿(井樋ノ尾)
本田 隆 殿(西川内)

三、注連縄つくり

毎年十二月第一日曜日に「注連縄つくり」を行っています。経験者が少なく毎年苦慮しています。ご参加いただける方がいらし

やいましたら神社又は神社総代までお知らせ下さい。

◎今年の注連縄つくりは

十二月七日(日) 午前九時より 場所 阿蘇神社境内 午前中で終了の予定です。ご参加ご協力をお願いします。



四、大祓について

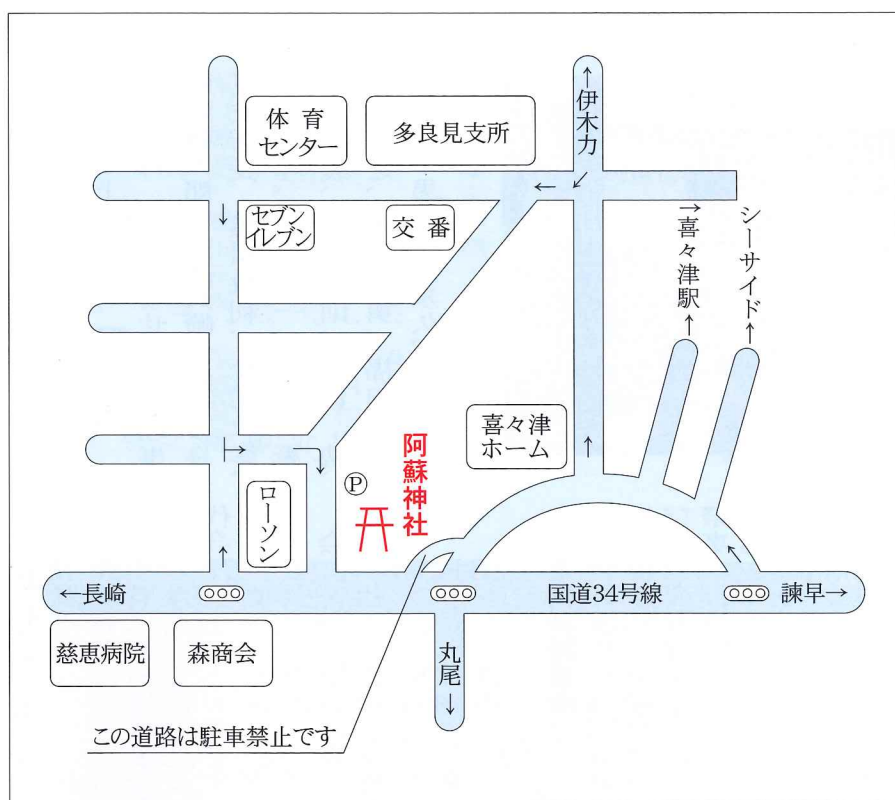
大祓は一年間の罪汚れを祓い清め清々しい気持ちで新年を迎える為のお祓いです。人形(形代)に氏名・年齢を書きます。人形で身体を撫で、息を吹きかけ自分の身代わりとします。

十二月三十一日(大晦日)の午後四時から大祓の神事を行いますので、定刻までに神社へお届けください。



七五三詣は阿蘇神社へ!!

男女三才を『髪置』、男児の五才を『袴着』、女児七才を『帯解』
または『紐解』と称し、いずれも子供の健やかな成長を願う行事です。
ご家族お揃いでご参拝下さい。



令和七年の七五三祝 数え年

女	男	男女
七	五	三
歳	歳	歳
(平成三十一年生)	令和三年生	令和五年生



お知らせ

お正月の巫女さん募集!!

お正月に巫女としてご奉仕できる
(大学生/専門学校生)を募集して
います。

募集人員 2名

期 間 12月31日~1月6日

詳細は神社までお尋ねください。

◎ お知らせ ◎

◆十一月八日(土曜)、九日(日曜)、
十六日(日曜)の、三日間は、七五
三の予約は不要です。

☆受付時間 午前10時~午後三時
これ以外の日時にご参拝予定の
方は、お手数ながら事前に予約
をお願いします。

☆駐車場には限りがございます。
乗り合わせてお越し下さい。